



平成 28 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 日鍛バルブ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 金 原 利 道  
(コード番号 6493 東証第 二 部)  
問合せ先 常務取締役 李 太 煥  
(TEL. 0 4 6 3 - 8 2 - 1 3 1 1)

(訂正)「平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」

の一部訂正について

当社は、平成24年10月31日に開示いたしました「平成25年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正箇所

訂正の理由及び経緯につきましては、平成 28 年 12 月 14 日付「過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正内容と理由

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以上

(訂正後)



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 日鍛バルブ株式会社  
 コード番号 6493 URL <http://www.niv.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(氏名) 高橋 久雄  
 (氏名) 金原 利道  
 配当支払開始予定日

TEL 0463-82-1311  
 平成24年12月6日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
25年3月期第2四半期	17,194	5.8	839	116.3	888	143.0	418	—
24年3月期第2四半期	16,245	△2.3	388	△71.2	365	△70.6	△163	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 78百万円 (—％) 24年3月期第2四半期 △414百万円 (—％)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	14.47	—
24年3月期第2四半期	△5.66	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	％	百万円	％	％	％
25年3月期第2四半期	40,663	—	26,226	—	54.6	—
24年3月期	40,383	—	26,148	—	55.5	—

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 22,215百万円 24年3月期 22,403百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円銭
通期	35,300	7.1	1,500	175.8	1,600	121.7	550	—	19.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	28,978,860株	24年3月期	28,978,860株
25年3月期2Q	90,878株	24年3月期	90,776株
25年3月期2Q	28,888,042株	24年3月期2Q	28,888,247株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 4
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 10
(5) セグメント情報等 .....	P. 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 11
4. 参考情報 .....	P. 12
(1) 所在地別セグメント .....	P. 12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益・設備投資の持ち直しや雇用情勢の改善など景気は底堅さがみられるものの、デフレの影響や世界景気減速の影響などが懸念され、先行きは不透明な状況にあります。一方、世界経済は、回復傾向にあるものの、アジア地域における景気拡大の鈍化など全体としては減速感が広がっており、欧州地域における財政不安の影響も懸念されます。

また、当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内では、震災復興需要やエコカー補助金の効果などから好調に推移しました。海外では、新興市場における需要拡大や米国市場の回復などを背景に、概ね堅調な推移となりましたが、欧州市場の低調や新興国における二輪車需要伸長の鈍化などの不安要素を抱えております。

このような状況のもと、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針の達成に鋭意取り組むとともに、生産体制の合理化、海外事業展開の推進、新技術・新商品の開発など、諸施策を積極的に展開してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績としましては、国内事業では、自動車生産の回復や震災復興需要等を背景に好調に推移し、震災影響により減産を余儀なくされた前年同期に比べ大幅な増収となりました。海外事業では、円高による為替影響やローン規制等によるアジア地域における二輪車需要鈍化の影響などはあったものの、自動車需要が回復傾向にある北米地域においては生産が急回復いたしました。

この結果、売上高は、171億94百万円（前年同期比5.8%増）となりました。損益面につきましては、北米地域における生産の急回復による影響はあったものの、震災影響からの回復および各種コスト低減施策の効果、更に遊休固定資産の売却による特別利益の計上などにより、前年同期に比べ増益となる、営業利益8億39百万円（前年同期比116.3%増）、経常利益8億88百万円（前年同期比143.0%増）、四半期純利益4億18百万円（前年同期は四半期純損失1億63百万円）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、韓国における持分法適用関連会社の子会社である北京柳成新和汽車部件有限公司（中国においてバルブリフターを製造）について持分法を適用しております。

報告セグメントの種類別の業績は次のとおりであります。

## &lt;小型エンジンバルブ&gt;

国内事業では、四輪車用エンジンバルブは震災影響からの回復に加え、軽自動車向け製品の新規立ち上がりや海外向け製品の好調などにより増収となりました。二輪車用エンジンバルブは震災影響からの回復による増加はあったものの、中大型車向け製品の低調により減収となりました。海外事業においては、アジア地域では、円高による為替影響やインドネシアにおけるローン規制による二輪車需要鈍化の影響などにより減収となりました。北米地域では、同地域の需要回復にともなう生産の急回復により大幅な増収となりました。

汎用エンジンバルブにつきましては、欧米向け製品の減少などから減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、北米地域においては、震災やタイ洪水の影響により落ち込んだ生産の急回復対応によるコスト増加により当初の見込みを大きく下回る結果となったものの、前年同期に比べ増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、122億44百万円（前年同期比14.6%増）、セグメント利益（営業利益）は、7億64百万円（前年同期比280.2%増）となりました。

#### <船用部品>

船用関連製品につきましては、前年同期に比べ震災にともなう需要が減少しているものの、発電機の更新需要などから補給部品・大型機種を受注が好調に推移し、前年同期と同水準となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、15億54百万円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益（営業利益）は、1億46百万円（前年同期比7.2%増）となりました。

#### <可変動弁・歯車>

可変動弁につきましては、震災影響からの生産回復はあったものの、モデル切り替えによる受注減少により減収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、自動車用製品では、一部の海外向け製品は減少したものの、新興国向け中大型機種製品の好調や国内の震災復興需要により増収となりました。産業機械用製品は横ばいとなりました。

この結果、当セグメントの売上高は、26億9百万円（前年同期比8.4%減）、セグメント損失（営業損失）は、25百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）10百万円）となりました。

#### <その他>

バルブリフターにつきましては、主力製品の減少および一部製品の生産終了などにより大幅な減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、13億7百万円（前年同期比22.0%減）、セグメント損失（営業損失）は、8百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）75百万円）となりました。なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、406億63百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億80百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、170億74百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億35百万円の増加となりました。この主な要因は商品及び製品が4億46百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、235億89百万円となり、前連結会計年度末と比較して54百万円の減少となりました。この主な要因は機械装置及び運搬具が6億86百万円増加し、投資有価証券が9億90百万円減少したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、104億32百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億61百万円の増加となりました。この主な要因は短期借入金が12億30百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、40億4百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億59百万円の減少となりました。この主な要因は繰延税金負債が4億44百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の部では、262億26百万円となり、前連結会計年度末と比較して78百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が4億70百万円増加したことなどによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、34億87百万円となり、前連結会計年度末と比較して59百万円の増加となりました。

営業活動より得られた資金は、前年同四半期に比べ8億57百万円増加し17億20百万円となりました。この主な要因は税金等調整前四半期純利益が7億31百万円増加したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は、前年同四半期に比べ16億67百万円増加し27億10百万円となりました。この主な要因は有形及び無形固定資産の取得による支出が10億64百万円増加したことによるものです。

財務活動により得られた資金は、前年同四半期に比べ14億56百万円増加し10億46百万円となりました。この主な要因は短期借入金の増減額が9億5百万円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年5月11日公表の連結及び個別の業績予想を修正いたします。

詳細につきましては本日（平成24年10月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ○法人税等の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ15,634千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,428,649	3,487,791
受取手形及び売掛金	6,503,211	6,047,673
商品及び製品	1,742,776	2,189,584
仕掛品	1,216,784	1,493,897
原材料及び貯蔵品	1,856,720	1,915,564
繰延税金資産	731,621	733,204
その他	1,259,512	1,206,635
流動資産合計	16,739,276	17,074,352
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,500,904	5,381,062
機械装置及び運搬具(純額)	6,493,005	7,179,317
土地	1,313,967	1,296,500
建設仮勘定	1,157,308	1,116,909
その他(純額)	524,946	529,342
有形固定資産合計	14,990,133	15,503,132
無形固定資産		
のれん	596,650	431,811
その他	456,195	446,963
無形固定資産合計	1,052,845	878,775
投資その他の資産		
投資有価証券	7,148,433	6,158,066
長期貸付金	68,448	66,486
繰延税金資産	177,794	233,906
その他	206,423	748,844
投資その他の資産合計	7,601,100	7,207,303
固定資産合計	23,644,078	23,589,211
資産合計	40,383,355	40,663,563



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,325,088	4,321,570
短期借入金	1,385,960	2,616,259
未払法人税等	76,586	229,320
繰延税金負債	497,397	561,672
賞与引当金	337,245	379,159
役員賞与引当金	32,450	-
その他	3,116,062	2,324,707
流動負債合計	9,770,791	10,432,689
固定負債		
長期未払金	288,080	147,884
長期借入金	687,500	776,240
繰延税金負債	738,302	293,572
退職給付引当金	2,481,525	2,515,494
その他	268,745	271,072
固定負債合計	4,464,155	4,004,263
負債合計	14,234,946	14,436,953
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,506,955	4,506,955
利益剰余金	12,481,271	12,951,841
自己株式	△45,318	△45,345
株主資本合計	21,473,451	21,943,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,897,694	2,120,628
為替換算調整勘定	△1,967,171	△1,848,736
その他の包括利益累計額合計	930,522	271,891
少数株主持分	3,744,435	4,010,725
純資産合計	26,148,409	26,226,610
負債純資産合計	40,383,355	40,663,563

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	16,245,649	17,194,089
売上原価	14,345,200	14,847,779
売上総利益	1,900,449	2,346,309
販売費及び一般管理費	1,512,387	1,506,794
営業利益	388,061	839,515
営業外収益		
受取利息	11,035	11,480
受取配当金	61,663	66,718
持分法による投資利益	30,052	50,498
雑収入	27,608	50,819
営業外収益合計	130,359	179,517
営業外費用		
支払利息	11,888	26,687
為替差損	132,913	93,298
雑損失	7,946	10,571
営業外費用合計	152,749	130,557
経常利益	365,672	888,475
特別利益		
固定資産売却益	1,756	208,318
特別利益合計	1,756	208,318
特別損失		
固定資産売却損	4,883	-
固定資産除却損	65,652	9,950
投資有価証券評価損	-	53,550
ゴルフ会員権評価損	-	4,817
特別損失合計	70,536	68,317
税金等調整前四半期純利益	296,891	1,028,476
法人税等	119,565	324,516
少数株主損益調整前四半期純利益	177,326	703,960
少数株主利益	340,804	285,871
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△163,478	418,088

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	177,326	703,960
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△767,267	△777,076
為替換算調整勘定	137,060	124,139
持分法適用会社に対する持分相当額	38,595	27,313
その他の包括利益合計	△591,611	△625,622
四半期包括利益	△414,285	78,337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△773,859	△240,543
少数株主に係る四半期包括利益	359,574	318,880

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	296,891	1,028,476
減価償却費	1,091,872	1,197,506
のれん償却額	175,408	167,064
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△446,583	35,239
受取利息及び受取配当金	△72,698	△78,199
支払利息	11,888	26,687
持分法による投資損益(△は益)	△30,052	△50,498
投資有価証券評価損益(△は益)	-	53,550
有形及び無形固定資産売却損益(△は益)	68,780	△198,368
売上債権の増減額(△は増加)	△825,387	470,163
たな卸資産の増減額(△は増加)	47,503	△774,035
仕入債務の増減額(△は減少)	313,703	△13,814
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,132	4,014
その他	410,087	△24,057
小計	1,051,547	1,843,728
利息及び配当金の受取額	72,694	78,199
利息の支払額	△13,462	△23,955
法人税等の支払額	△247,690	△177,544
営業活動によるキャッシュ・フロー	863,088	1,720,427
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,377,867	△2,442,225
有形及び無形固定資産の売却による収入	9,858	256,160
投資有価証券の取得による支出	△4,037	△4,360
関係会社出資金の払込による支出	-	△581,890
貸付けによる支出	△11,597	△4,347
貸付金の回収による収入	330,509	32,830
その他	10,101	32,990
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,043,033	△2,710,841
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	320,000	1,225,939
長期借入れによる収入	-	236,740
長期借入金の返済による支出	△153,000	△148,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5,668	△16,250
自己株式の取得による支出	△39	△27
配当金の支払額	△173,365	△145,201
少数株主への配当金の支払額	△397,858	△106,435
財務活動によるキャッシュ・フロー	△409,932	1,046,764
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38,171	2,790
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△628,048	59,141
現金及び現金同等物の期首残高	3,662,897	3,428,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,034,848	3,487,791

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)  
該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	10,671,142	1,546,990	2,848,515	15,066,648	1,179,001	16,245,649	—	16,245,649
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	16,935	523	—	17,459	497,535	514,995	△514,995	—
計	10,688,078	1,547,513	2,848,515	15,084,108	1,676,537	16,760,645	△514,995	16,245,649
セグメント利益	<u>201,144</u>	136,713	10,627	<u>348,485</u>	75,440	<u>423,926</u>	△35,864	<u>388,061</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター・工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△35,864千円は、セグメント間取引消去43,892千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△79,757千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	12,244,137	1,554,662	2,609,329	16,408,128	785,960	17,194,089	—	17,194,089
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	521,842	521,842	△521,842	—
計	12,244,137	1,554,662	2,609,329	16,408,128	1,307,803	17,715,932	△521,842	17,194,089
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	<u>764,850</u>	146,595	△25,882	<u>885,564</u>	△8,133	<u>877,431</u>	△37,915	<u>839,515</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター・工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△37,915千円は、セグメント間取引消去62,615千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△100,531千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の「小型エンジンバルブ」のセグメント利益が10,051千円増加し、「船用部品」のセグメント利益が514千円増加し、「可変動弁・歯車」のセグメント利益が4,533千円増加し、「その他」のセグメント利益が534千円増加しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

該当事項はありません。

## 4. 参考情報

## (1) 所在地別セグメント

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	合計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	10,437,520	3,899,148	1,743,459	165,521	16,245,649	—	16,245,649
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	512,110	127,786	21	—	639,918	△639,918	—
計	10,949,631	4,026,935	1,743,480	165,521	16,885,568	△639,918	16,245,649
営業利益又は 営業損失(△)	<u>△463,361</u>	965,628	32,184	△124,170	<u>410,281</u>	△22,219	<u>388,061</u>

- (注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。  
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国  
 北米…アメリカ  
 欧州…ポーランド

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	合計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	10,339,299	3,683,725	2,951,803	219,262	17,194,089	—	17,194,089
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	619,638	105,218	19,456	—	744,313	△744,313	—
計	10,958,937	3,788,944	2,971,260	219,262	17,938,403	△744,313	17,194,089
営業利益又は 営業損失(△)	<u>174,085</u>	<u>797,201</u>	△16,449	△77,186	<u>877,650</u>	△38,135	<u>839,515</u>

- (注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。  
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国  
 北米…アメリカ  
 欧州…ポーランド

(訂正前)



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 日鍛バルブ株式会社  
コード番号 6493 URL <http://www.niv.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(氏名) 高橋 久雄  
(氏名) 金原 利道  
配当支払開始予定日

TEL 0463-82-1311  
平成24年12月6日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,194	5.8	864	113.6	913	138.9	427	—
24年3月期第2四半期	16,245	△2.3	404	△69.7	382	△69.1	△146	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 93百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △397百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	14.81	—
24年3月期第2四半期	△5.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	40,850	—	26,384	—	—	54.8
24年3月期	40,555	—	26,290	—	—	55.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 22,367百万円 24年3月期 22,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	35,300	7.1	1,500	127.8	1,600	91.3	550	—	19.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

②①以外の会計方針の変更 : 無

③会計上の見積りの変更 : 有

④修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

①期末発行済株式数(自己株式を含む)

②期末自己株式数

③期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	28,978,860株	24年3月期	28,978,860株
25年3月期2Q	90,878株	24年3月期	90,776株
25年3月期2Q	28,888,042株	24年3月期2Q	28,888,247株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 4
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 10
(5) セグメント情報等 .....	P. 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 11
4. 参考情報 .....	P. 12
(1) 所在地別セグメント .....	P. 12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益・設備投資の持ち直しや雇用情勢の改善など景気は底堅さがみられるものの、デフレの影響や世界景気減速の影響などが懸念され、先行きは不透明な状況にあります。一方、世界経済は、回復傾向にあるものの、アジア地域における景気拡大の鈍化など全体としては減速感が広がっており、欧州地域における財政不安の影響も懸念されます。

また、当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内では、震災復興需要やエコカー補助金の効果などから好調に推移しました。海外では、新興市場における需要拡大や米国市場の回復などを背景に、概ね堅調な推移となりましたが、欧州市場の低調や新興国における二輪車需要伸長の鈍化などの不安要素を抱えております。

このような状況のもと、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針の達成に鋭意取り組むとともに、生産体制の合理化、海外事業展開の推進、新技術・新商品の開発など、諸施策を積極的に展開してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績としましては、国内事業では、自動車生産の回復や震災復興需要等を背景に好調に推移し、震災影響により減産を余儀なくされた前年同期に比べ大幅な増収となりました。海外事業では、円高による為替影響やローン規制等によるアジア地域における二輪車需要鈍化の影響などはあったものの、自動車需要が回復傾向にある北米地域においては生産が急回復いたしました。

この結果、売上高は、171億94百万円（前年同期比5.8%増）となりました。損益面につきましては、北米地域における生産の急回復による影響はあったものの、震災影響からの回復および各種コスト低減施策の効果、更に遊休固定資産の売却による特別利益の計上などにより、前年同期に比べ増益となる、営業利益8億64百万円（前年同期比113.6%増）、経常利益9億13百万円（前年同期比138.9%増）、四半期純利益4億27百万円（前年同期は四半期純損失1億46百万円）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、韓国における持分法適用関連会社の子会社である北京柳成新和汽車部件有限公司（中国においてバルブリフターを製造）について持分法を適用しております。

報告セグメントの種類別の業績は次のとおりであります。

## &lt;小型エンジンバルブ&gt;

国内事業では、四輪車用エンジンバルブは震災影響からの回復に加え、軽自動車向け製品の新規立ち上がりや海外向け製品の好調などにより増収となりました。二輪車用エンジンバルブは震災影響からの回復による増加はあったものの、中大型車向け製品の低調により減収となりました。海外事業においては、アジア地域では、円高による為替影響やインドネシアにおけるローン規制による二輪車需要鈍化の影響などにより減収となりました。北米地域では、同地域の需要回復にともなう生産の急回復により大幅な増収となりました。

汎用エンジンバルブにつきましては、欧米向け製品の減少などから減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、北米地域においては、震災やタイ洪水の影響により落ち込んだ生産の急回復対応によるコスト増加により当初の見込みを大きく下回る結果となったものの、前年同期に比べ増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、122億44百万円（前年同期比14.6%増）、セグメント利益（営業利益）は、7億89百万円（前年同期比262.7%増）となりました。

#### <船用部品>

船用関連製品につきましては、前年同期に比べ震災にともなう需要が減少しているものの、発電機の更新需要などから補給部品・大型機種を受注が好調に推移し、前年同期と同水準となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、15億54百万円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益（営業利益）は、1億46百万円（前年同期比7.2%増）となりました。

#### <可変動弁・歯車>

可変動弁につきましては、震災影響からの生産回復はあったものの、モデル切り替えによる受注減少により減収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、自動車用製品では、一部の海外向け製品は減少したものの、新興国向け中大型機種製品の好調や国内の震災復興需要により増収となりました。産業機械用製品は横ばいとなりました。

この結果、当セグメントの売上高は、26億9百万円（前年同期比8.4%減）、セグメント損失（営業損失）は、25百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）10百万円）となりました。

#### <その他>

バルブリフターにつきましては、主力製品の減少および一部製品の生産終了などにより大幅な減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、13億7百万円（前年同期比22.0%減）、セグメント損失（営業損失）は、8百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）75百万円）となりました。なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、408億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億95百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、172億52百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億27百万円の増加となりました。この主な要因は商品及び製品が4億38百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、235億98百万円となり、前連結会計年度末と比較して32百万円の減少となりました。この主な要因は投資有価証券が9億90百万円減少したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、104億65百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億64百万円の増加となりました。この主な要因は短期借入金が12億30百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、40億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億62百万円の減少となりました。この主な要因は繰延税金負債が4億44百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の部では、263億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して93百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が4億80百万円増加したことなどによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、34億87百万円となり、前連結会計年度末と比較して59百万円の増加となりました。

営業活動より得られた資金は、前年同四半期に比べ8億68百万円増加し17億31百万円となりました。この主な要因は税金等調整前四半期純利益が7億34百万円増加したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は、前年同四半期に比べ16億78百万円増加し27億21百万円となりました。この主な要因は有形及び無形固定資産の取得による支出が10億75百万円増加したことによるものです。

財務活動により得られた資金は、前年同四半期に比べ14億56百万円増加し10億46百万円となりました。この主な要因は短期借入金の増減額が9億5百万円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年5月11日公表の連結及び個別の業績予想を修正いたします。

詳細につきましては本日（平成24年10月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ○法人税等の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ15,634千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,428,649	3,487,791
受取手形及び売掛金	6,503,211	6,047,673
商品及び製品	1,814,867	2,253,267
仕掛品	1,289,579	1,538,723
原材料及び貯蔵品	1,886,474	1,973,936
繰延税金資産	743,098	744,682
その他	1,259,512	1,206,635
流動資産合計	16,925,393	17,252,710
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,500,904	5,381,062
機械装置及び運搬具(純額)	6,479,291	7,190,238
土地	1,313,967	1,296,500
建設仮勘定	1,157,308	1,116,909
その他(純額)	524,946	529,342
有形固定資産合計	14,976,418	15,514,053
無形固定資産		
のれん	596,650	431,811
その他	456,195	446,963
無形固定資産合計	1,052,845	878,775
投資その他の資産		
投資有価証券	7,148,433	6,158,066
長期貸付金	68,448	66,486
繰延税金資産	177,794	232,050
その他	206,423	748,844
投資その他の資産合計	7,601,100	7,205,446
固定資産合計	23,630,364	23,598,275
資産合計	40,555,758	40,850,985

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,325,088	4,321,570
短期借入金	1,385,960	2,616,259
未払法人税等	76,586	231,599
繰延税金負債	497,397	561,672
賞与引当金	337,245	379,159
役員賞与引当金	32,450	-
その他	3,146,298	2,354,943
流動負債合計	9,801,027	10,465,204
固定負債		
長期未払金	288,080	147,884
長期借入金	687,500	776,240
繰延税金負債	738,302	293,572
退職給付引当金	2,481,525	2,512,888
その他	268,745	271,072
固定負債合計	4,464,155	4,001,657
負債合計	14,265,182	14,466,862
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,506,955	4,506,955
利益剰余金	12,623,437	13,103,852
自己株式	△45,318	△45,345
株主資本合計	21,615,617	22,096,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,897,694	2,120,628
為替換算調整勘定	△1,967,171	△1,848,736
その他の包括利益累計額合計	930,522	271,891
少数株主持分	3,744,435	4,016,226
純資産合計	26,290,575	26,384,122
負債純資産合計	40,555,758	40,850,985

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	16,245,649	17,194,089
売上原価	14,328,608	14,823,287
売上総利益	1,917,041	2,370,801
販売費及び一般管理費	1,512,387	1,506,469
営業利益	404,653	864,332
営業外収益		
受取利息	11,035	11,480
受取配当金	61,663	66,718
持分法による投資利益	30,052	50,498
雑収入	27,608	50,819
営業外収益合計	130,359	179,517
営業外費用		
支払利息	11,888	26,687
為替差損	132,913	93,298
雑損失	7,946	10,571
営業外費用合計	152,749	130,557
経常利益	382,263	913,292
特別利益		
固定資産売却益	1,756	202,983
特別利益合計	1,756	202,983
特別損失		
固定資産売却損	4,883	-
固定資産除却損	65,652	9,950
投資有価証券評価損	-	53,550
ゴルフ会員権評価損	-	4,817
特別損失合計	70,536	68,317
税金等調整前四半期純利益	313,483	1,047,958
法人税等	119,565	328,651
少数株主損益調整前四半期純利益	193,918	719,306
少数株主利益	340,804	291,373
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△146,886	427,933



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	193,918	719,306
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△767,267	△777,076
為替換算調整勘定	137,060	124,139
持分法適用会社に対する持分相当額	38,595	27,313
その他の包括利益合計	△591,611	△625,622
四半期包括利益	△397,693	93,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△757,267	△230,698
少数株主に係る四半期包括利益	359,574	324,382

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	313,483	1,047,958
減価償却費	1,091,872	1,197,506
のれん償却額	175,408	167,064
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△446,583	32,633
受取利息及び受取配当金	△72,698	△78,199
支払利息	11,888	26,687
持分法による投資損益(△は益)	△30,052	△50,498
投資有価証券評価損益(△は益)	-	53,550
有形及び無形固定資産売却損益(△は益)	68,780	△193,033
売上債権の増減額(△は増加)	△825,387	470,163
たな卸資産の増減額(△は増加)	30,911	△766,276
仕入債務の増減額(△は減少)	313,703	△13,814
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,132	4,014
その他	410,087	△43,106
小計	1,051,547	1,854,649
利息及び配当金の受取額	72,694	78,199
利息の支払額	△13,462	△23,955
法人税等の支払額	△247,690	△177,544
営業活動によるキャッシュ・フロー	863,088	1,731,348
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,377,867	△2,453,146
有形及び無形固定資産の売却による収入	9,858	256,160
投資有価証券の取得による支出	△4,037	△4,360
関係会社出資金の払込による支出	-	△581,890
貸付けによる支出	△11,597	△4,347
貸付金の回収による収入	330,509	32,830
その他	10,101	32,990
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,043,033	△2,721,762
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	320,000	1,225,939
長期借入れによる収入	-	236,740
長期借入金の返済による支出	△153,000	△148,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5,668	△16,250
自己株式の取得による支出	△39	△27
配当金の支払額	△173,365	△145,201
少数株主への配当金の支払額	△397,858	△106,435
財務活動によるキャッシュ・フロー	△409,932	1,046,764
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38,171	2,790
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△628,048	59,141
現金及び現金同等物の期首残高	3,662,897	3,428,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,034,848	3,487,791

## (4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)  
該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	10,671,142	1,546,990	2,848,515	15,066,648	1,179,001	16,245,649	—	16,245,649
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	16,935	523	—	17,459	497,535	514,995	△514,995	—
計	10,688,078	1,547,513	2,848,515	15,084,108	1,676,537	16,760,645	△514,995	16,245,649
セグメント利益	<u>217,736</u>	136,713	10,627	<u>365,077</u>	75,440	<u>440,517</u>	△35,864	<u>404,653</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター・工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△35,864千円は、セグメント間取引消去43,892千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△79,757千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	12,244,137	1,554,662	2,609,329	16,408,128	785,960	17,194,089	—	17,194,089
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	521,842	521,842	△521,842	—
計	12,244,137	1,554,662	2,609,329	16,408,128	1,307,803	17,715,932	△521,842	17,194,089
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	<u>789,667</u>	146,595	△25,882	<u>910,381</u>	△8,133	<u>902,247</u>	△37,915	<u>864,332</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター・工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△37,915千円は、セグメント間取引消去62,615千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△100,531千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の「小型エンジンバルブ」のセグメント利益が10,051千円増加し、「船用部品」のセグメント利益が514千円増加し、「可変動弁・歯車」のセグメント利益が4,533千円増加し、「その他」のセグメント利益が534千円増加しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

該当事項はありません。

## 4. 参考情報

## (1) 所在地別セグメント

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	合計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	10,437,520	3,899,148	1,743,459	165,521	16,245,649	—	16,245,649
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	512,110	127,786	21	—	639,918	△639,918	—
計	10,949,631	4,026,935	1,743,480	165,521	16,885,568	△639,918	16,245,649
営業利益又は 営業損失(△)	<u>△446,769</u>	965,628	32,184	△124,170	<u>426,873</u>	△22,219	<u>404,653</u>

- (注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。  
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国  
 北米…アメリカ  
 欧州…ポーランド

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	合計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	10,339,299	3,683,725	2,951,803	219,262	17,194,089	—	17,194,089
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	619,638	105,218	19,456	—	744,313	△744,313	—
計	10,958,937	3,788,944	2,971,260	219,262	17,938,403	△744,313	17,194,089
営業利益又は 営業損失(△)	<u>185,375</u>	<u>810,728</u>	△16,449	△77,186	<u>902,467</u>	△38,135	<u>864,332</u>

- (注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。  
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国  
 北米…アメリカ  
 欧州…ポーランド